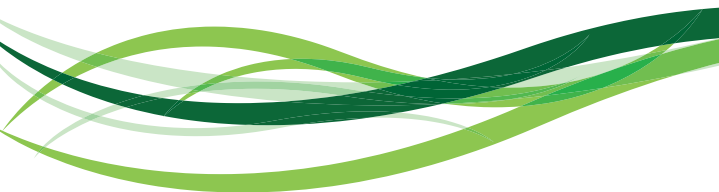


第75期 第2四半期報告書

(2023 年4月1日から2023 年9月30日まで)



株主の皆様へ



株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社の第75期第2四半期累計期間（2023年4月1日から2023年9月30日まで）が終了いたしましたので、その現況をご報告申し上げます。

■事業の経過及びその成果

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、インバウンド需要の増加等により緩やかな回復となりましたが、一方で、物価高の長期化等により先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもとで、当社は、「成長への転換」をテーマとした新中期経営計画（2022年3月期から2024年3月期まで）の最終年度を迎えました。

当社の売上高につきましては、タンタルコンデンサは、カーエレクトロニクス向けの需要が回復傾向にあるものの産業用電子機器向けの需要が減少し、回路保護素子は、カーエレクトロニクス向けの需要が増加したもののリチウムイオン電池向けの高電流ヒューズの需要が減少しました。

その結果、当第2四半期累計期間の当社の業績は、売上高につきましては、2,142百万円（前年同四半期比6.4%減少）となり、損益につきましては、営業利益199百万円（前年同四半期比27.8%減少）、経常利益175百万円（前年同四半期比

33.0%減少）となりました。なお、四半期純利益は独占禁止法等関連損失の増加により93百万円（前年同四半期比57.4%減少）となりました。

■セグメント別の概況

セグメント名	売上高 (百万円)	売上高構成比 (%)
タンタルコンデンサ事業	1,531	71.5
回路保護素子事業	532	24.9
その他	78	3.6
総 合 計	2,142	100.0

（注）「その他」はフィルムコンデンサ事業です。

■対処すべき課題

当社は、中期経営計画において、継続的な新製品開発・生産・販売による再成長を目標とし、2024年3月期において営業利益550百万円を見込んでいます。

そのために、当社は、第75期第3四半期会計期間以降の売上高の増加を図るとともに、研究開発費並びに増産及び効率改善に寄与する設備投資の増加により持続可能な収益構造を確立する所存です。

また、当社は、コンデンサ製品の独占禁止法等に関する件につきましても、引き続きこれに適切に対応してまいる所存です。

株主の皆様におかれましても、なお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2023年12月

代表取締役社長 常 俊 清 治

トピックス

●回路保護素子 JAJ 型、JAK 型構造特許を取得

当社は、安全部品として表面実装型ヒューズを重点製品と位置づけ、販売に注力しています。

このたび、表面実装型ヒューズのラインアップとして中電流から高電流領域を対象とする新製品であるJAJ型、JAK型について、構造特許を取得しましたので、その内容をご報告申し上げます。

①特許の内容

「チップ型ヒューズ」としてヒューズフレームの内部電極と外部端子の電氣的接続性を改良した構造の特許となります。

ヒューズエレメントに金属プレートを採用した当社独自の
新構造で、従来の線ヒューズタイプよりも、外部端子との
接続面積を大きくすることで接続部の安定性を向上し、
高電流に対応しました。

②JAJ型、JAK型の用途

小型のリチウムイオン電池で、比較的高い電流が流れる制御回路の保護用途にお使いいただけます。

LED電源、モーター及びソレノイド駆動回路、
ノートPC、搬送ロボット・AGV（無人搬送車）、
電動掃除機、ドローン、
PND（パーソナルナビゲーションシステム）、
電動工具、電動アシスト自転車



四半期貸借対照表（要約）

第2四半期会計期間末
(2023年9月30日現在) (単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部	7,065,848	負債の部	4,692,182
流動資産	4,853,326	流動負債	2,836,126
固定資産	2,212,521	固定負債	1,856,056
有形固定資産	1,848,508	純資産の部	2,373,665
無形固定資産	161,195	株主資本	2,373,665
投資その他の資産	202,818	資本金	2,469,365
		資本剰余金	552,439
		利益剰余金	△645,824
		自己株式	△2,315
資産合計	7,065,848	負債純資産合計	7,065,848

四半期損益計算書（要約）

第2四半期累計期間
(2023年4月1日から2023年9月30日まで) (単位:千円)

科 目	金 額
売上高	2,142,987
売上原価	1,487,587
売上総利益	655,400
販売費及び一般管理費	455,915
営業利益	199,485
営業外収益	1,147
営業外費用	25,082
経常利益	175,549
特別利益	126,319
特別損失	204,400
税引前四半期純利益	97,468
法人税、住民税及び事業税	4,403
法人税等合計	4,403
四半期純利益	93,065

当社の概要 (2023年9月30日現在)

■社名
松尾電機株式会社

■設立
1949年12月12日

■資本金
24億6,936万円

■発行済株式の総数
3,210,000株

■株主数
2,674名

■大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
釜屋電機株式会社	840	26.19
松尾電機投資会	214	6.69
松井証券株式会社	146	4.55
松尾浩和	137	4.29
株式会社三菱UFJ銀行	116	3.62
株式会社DMM.com証券	107	3.35
松尾電機従業員持株会	98	3.07
株式会社SBI証券	93	2.92
後藤秀彰	34	1.06
杉本朋徳	31	0.97

(注) 持株比率は、自己株式(2,702株)を控除して計算しております。

■事業所

本社	大阪府豊中市
営業所	東日本営業拠点 神奈川県大和市
	中部日本営業拠点 愛知県安城市
	西日本営業拠点 大阪府豊中市
工場	京都府福知山市
	本社工場 大阪府豊中市
	島根工場 島根県出雲市

■従業員数
234名

取締役及び監査役

氏名	地位	担当及び重要な兼職の状況
常 俊 清 治	代表取締役社長	執行役員
網 谷 嘉 寛	常 務 取 締 役	執行役員総務経理部門長
張 瑞 宗	取 締 役	(重要な兼職の状況) エルナープリントドサーキット株式会社 取締役 ギャラタウン・デベロップメント・リミテッド ディレクター JOYIN CO.,LTD. 董事長
陳 培 真	取 締 役	(重要な兼職の状況) Global Brands Manufacturing Ltd. 董事長室 協理 Inpaq Technology Co.,Ltd. 董事長 釜屋電機株式会社 取締役
周 立	取 締 役	
花 田 静 夫	監 査 役 (常 勤)	
陳 明 清	監 査 役	(重要な兼職の状況) 釜屋電機株式会社 財務経理部部长 エルナープリントドサーキット株式会社 取締役 双信電機株式会社 監査等委員
陳 明 怡	監 査 役	(重要な兼職の状況) INDUSTRIAL TECHNOLOGY INVESTMENT CORPORATION 副社長

当社は、執行役員制度を導入しており、取締役を兼務しない執行役員は以下のとおりです。

氏名	担当及び重要な兼職の状況
岸 下 学	執行役員生産部門長
山 地 正 人	執行役員経営・調達管理部門長兼内部監査室長
平 塚 伸 彦	執行役員品質保証部門長
岡 田 一 人	執行役員開発部門長
大 屋 達 志	執行役員営業部門長

「投資家情報」に関するお知らせ

有価証券報告書、四半期報告書等の財務情報につきましては、下記の当社ホームページをご覧ください。

当社ホームページアドレス
<https://www.ncc-matsuo.co.jp/ir>

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
期末配当金受領株主確定日	3月31日

上記のほか必要ある場合には、あらかじめ公告して定める日
公告方法

電子公告をもって行います。ただし、事故やその他のやむを得ない事由によって電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

上場証券取引所

東京証券取引所スタンダード市場

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号

電話 0120-094-777(通話料無料)

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

松尾電機株式会社

本 社 〒561-8558

大阪府豊中市千成町3丁目5番3号

電話 06-6332-0871(代表)

ホームページアドレス <https://www.ncc-matsuo.co.jp>



ニーズに応える信頼の技術

MATSUO ELECTRIC CO., LTD.